



大好き大野

令和6年11月29日

NO. 8

文責 山口

国際交流祭り

11/16(土)は、芦北町の国際交流祭りに全校児童で参加して、先日収穫したお米の販売を行いました。時折、小雨の降る中ではありましたが、会場のみなさまのご協力により、100袋が完売しました。子どもたちは、「お米いかがですか〜！」と大きな声を出して会場の方々に積極的に声をかけ、販売していました。この収益は、芦北町が行っているカンボジアへの支援に活用させていただきます。



ご購入下さった方々、町役場の皆様、芦北町国際交流協会の皆様、保護者・関係者の皆様方、大変ありがとうございました。



おいしい昼食会と学習発表会

国際交流祭りから帰って、今回はお昼ご飯。今年度は、JAあしきたの方々のご厚意により、お昼ご飯を準備して下さいました。コロナ禍前は、お米の収穫祭として実施していたとこのことでしたが、今年は学習発表会前の時間をお願いしたところ、快く引き受けて下さいました。

当日は、おいしい鶏めしや野菜たっぷりの味噌汁、がねあげやサラダ、柿など、郷土の美味しいものがいっぱい詰まったご飯を振る舞って下さいました。

子どもたちが口いっぱい頬張る姿が印象的でした。本当にありがとうございました。



一緒にいただきました！

さて、おなかもいっぱいになり、元気100倍となったところで、午後は学習発表会を行いました。低学年・中学年・高学年それぞれが、これまでに学習したことを発表しましたが、ステージ上での堂々とした発表は、肝っ玉が据わっていて「さすが大野っ子」と感心したところです。



おいも掘り



今年も、老人会のご協力により、おいしいサツマイモができました。1・2年生で収穫し、各ご家庭に持って帰っていただきました。おいしい焼き芋や天ぷらになるのではないのでしょうか。

ちょっといい話

学校裏の紅葉が色づき始めました。3・4年生教室から見える校舎裏は、なかなかいい景色です。こんな自然の美しさを日頃から見られる私たちは幸せだと常々感じています。そして子どもたちも。この自然の中で育つ子たちは、本当に優しくなっていくのだと、本校児童を見ながら実感しているところです。

